

教授会議事録

日時：平成23年11月8日（火）14時05分から17時15分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、10月27日付け採用の客員教授から自己紹介があった。

また、議長から人事異動について配布資料により報告があった。

議事録の確認

平成23年10月11日（火）開催の定例教授会議事録について、承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 部局長連絡会議

議長から、10月14日開催された部局長連絡会議について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

①国立大学協会理事会・政策会議から年末調整に関する要望及び運営費交付金削減について

②平成24年度概算要求について

なお、次世代情報通信プロジェクト研究拠点施設が日本再生枠で要求されていること。

③「東北大学基金」特定基金（震災復興支援基金）について

④キャンパス内立木竹の点検について

なお、事務長から通研が管理する敷地内は特に問題がなかったとの報告があった。

⑤ストリートビューの撮影について

⑥国連デー@東北大学の実施について

⑦部局評価に基づく勤勉手当及び昇給の勤務成績優秀者数配分について

⑧学術研究フォーラム第5回学術シンポジウムについて

⑨宮城県美術館キャンパスメンバーズ制度への入会について

(2) 研究所長会議

議長から、10月14日開催された研究所長会議について、片平まつりの実施報告があったこと、また附置研・センター長会議臨時総会について審議したことが報告された。

(3) 学生生活協議会

10月11日開催された学生生活協議会について配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

①東日本大震災に伴う寄宿料免除について1か月延長したこと。

②10月入学者向けに震災による入学金及び授業料免除規程を改正したこと。

③川内北キャンパスに課外活動施設を建設すること。

④第50回全国七大学総合体育大会で本学は6位であったこと。

(4) 附属図書館商議会

10月31日開催された附属図書館商議会について配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

①平成23年度附属図書館時間外開館経費分担について検討したこと。

②附属図書館創立百周年記念事業が無事終了したこと。

③学術情報の利用に関する調査に協力願いたいこと。

④TOURへ学位論文登録を行って欲しいこと。

(5) 学務審議会

11月7日開催された学務審議会について、配布資料に基づき次期学務情報システムのアウトラインが説明され要望等あれば来週までに申し出て欲しいこと、また学生支援に関するセミナーが開催されることが報告された。

2. 運営会議等報告

(1) 研究企画委員会

研究企画委員会について、配布資料に基づき、科研費の申請状況及び共同プロジェクト発表会の準備状況について報告があった。

なお、科研費の申請率が評価基準の一つになっていることから、申請しても採択されない教員数を考慮した指標を検討する必要性等が説明された。

(2) 安全衛生委員会

10月25日開催された安全衛生委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①学生教育研究災害傷害保険への所属学生の加入状況を確認して欲しいこと。
- ②電気系駅伝大会が11月26日に開催予定だが、練習を含め充分注意して欲しいこと。
- ③10月24日に防災訓練を実施し、①300名ほどの参加者があり、②今回から教員を自衛消防隊の班長とし、③連絡伝達が多少スムーズではなかったが無事終了したこと。

(3) 新棟建設検討委員会

新棟建設検討委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①特殊実験室に関するアンケートについて現在集計中であること。
- ②どのような優先順位で入居するか検討しており、今後希望調査を行うこと。

(4) 学部教務委員会

学部教務委員会について、配布資料に基づき以下のとおり報告があった。

- ①平成24年度授業日程について、4月7日(土)に学部2、3年生ガイダンスを行うこと。
- ②11月9日、10日に学部3年生の研究室見学を行うので協力願いたいこと。

3. 部局評価ヒアリングについて

議長から、10月26日開催された部局評価ヒアリングについて、以下のとおり報告があった。

- (1) 全体的には高評価であったこと。
- (2) 日本学術振興会特別研究員の採用数が少ないこと、外国人の採用が少ないことを指摘されたこと。
- (3) 電気通信研究機構の設立による変化について、大きなプロジェクトを進められること、所内の繋がりが強まったことを説明した。

4. 電気通信研究機構について

議長から、電気通信研究機構について以下のとおり報告があった。

- (1) 機構運営委員会委員は機構長を始め総勢14名であること。
- (2) 10月5日に研究テーマ討論会を行ったが、今後分野ごと(デバイス、伝送、ソフトウェア・サービス)に分けてブラッシュアップを図る予定であること。
- (3) 総務省から共同で研究を行う申し出があり調整を行っていること。

5. RIEC Award について

RIEC Award について配布資料に基づき、RIEC Award 受賞者の報告があった。

審査委員会及び授賞委員会を経て決定したこと、外部研究者対象の RIEC Award は2名としたこと、東

京フォーラム2011で授賞式を行うことが説明された。

6. その他

(1) 職員及び学生の受賞について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

(2) 受託研究の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

(3) 民間等との共同研究の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

(4) 研究所等研究生の受入について

議長から、配布資料に基づき報告があった。

(5) MITとの連携について

議長から、10月中旬に5名の教授がMITを訪問し今後の研究打合せや研究室訪問を行ったこと、まずは光関係の研究を連携して進めること、5年プロジェクトであり旅費や研究会費等以外の経費については補助されないことが説明された。

(6) 電子ジャーナルへの不正アクセスについて

通研において電子ジャーナルへの不正アクセスが検出されたことが報告され、図書係長から詳細な説明があった。

II. 協議事項

1. 客員研究室教員候補者について

議長から、配布資料に基づき平成24年度の外国人研究員（客員部門）候補者について説明があり、世話担当教員からの説明を受け、検討の結果、承認された。

なお、申請者数が少ないので各研究部門等から毎年数名ずつ候補者を選出することが提案され、種々検討の結果、来年度から研究部門長等を中心に各研究部門等から選出し教授会にて検討することとした。

2. 電気通信研究機構における機構長裁量経費について

議長から、配布資料に基づき、機構における間接経費の配分方法について説明があり、以下のとおり検討の結果、承認した。

- ①どの組織に属する資金になるかは本人の申し出による。
- ②今までの研究プラスアルファで復興に関わる研究を行う。
- ③成果はそれぞれの所属組織での評価対象となる。
- ④予算が付くようにしたいがまずはこの方法で運営していく。
- ⑤他研究科では配分割合が違うので変更を依頼する。
- ⑥電気系のルールについても特別に免除してもらうよう依頼する。

3. その他

(1) 平成24年度大学入試センター試験監督者割当について

議長から、配布資料に基づき大学入試センター試験監督者割当について説明があり、一部修正の上、承認した。

なお、悪天候や感染症流行などによる予備日が設定されているかどうか確認することとした。

(2) 通研RAについて

配布資料に基づき通研RA追加採用について提案があり、検討の結果、了承した。

なお、GCOEが平成23年度末で終了することから来年度のRA採用について検討が必要であり、後日アンケート調査を行うことが付言された。

(3) 研究室配属について

大学院教務委員会で研究室配属について検討を行っていることが説明され、青葉山と通研で配属数に差が生じており、学部配属の方法も要因となっていることから委員会に対し見直しを行って欲しい旨申し入れることとした。

III. その他

(1) 東京フォーラム2011について

配布資料に基づき11月18日開催予定の東京フォーラムについて説明があり、多数参加願いたい旨依頼があった。特に関東圏の知人等に周知をして欲しいとのことである。

(2) 運営協議会について

議長から、12月9日に運営協議会が開催されるので、資料作成や当日の参加など協力依頼があった。

(3) 国立大学附置研究所・センター長会議臨時総会及び第一部会シンポジウムについて

議長から、10月27日、28日に開催した国立大学附置研究所・センター長会議臨時総会及び第一部会シンポジウムに対する協力への謝辞があつた。

(4) 第4回東北大学光科学技術フォーラムについて

議長から、配布資料に基づき説明があり多数参加願いたい旨依頼があった。

(5) 次回の開催について

平成23年12月13日(火) 14:00から開催することとした。

以上